

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公開番号】特開2013-186495(P2013-186495A)

【公開日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2012-48527(P2012-48527)

【国際特許分類】

G 07 G 1/00 (2006.01)

【F I】

G 07 G 1/00 3 0 1 B

G 07 G 1/00 3 3 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月10日(2015.2.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

購入される商品の登録処理を店員の操作によって行なう登録装置と、前記登録装置で登録された商品の会計処理を購入者の操作によって行なう会計装置とを有する販売管理システムであって、

前記登録処理を依頼した購入者を撮像する第1の撮像手段と、

前記登録処理によって登録された情報と、前記第1の撮像手段によって撮像された第1の画像データとを関連付けて管理する管理手段と、

前記登録装置及び前記会計装置が設置されるチェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所を通過する人物を撮像する第2の撮像手段と、

前記第2の撮像手段により撮像された第2の画像データ及び前記管理手段で管理される前記第1の画像データに基づいて、前記チェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所に未会計の購入者が存在するか否かを判定する判定手段とを備えたことを特徴とする販売管理システム。

【請求項2】

前記管理手段は、

前記登録装置で登録された商品と前記第1の撮像手段により撮像された第1の画像データとを関連付けて記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶された商品のうち前記会計装置による会計処理がされた商品を削除する削除手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の販売管理システム。

【請求項3】

前記記憶手段は、前記商品の価格が所定金額以上である場合に、前記商品と前記第1の画像データとを関連付けて記憶することを特徴とする請求項2に記載の販売管理システム。

【請求項4】

前記第2の撮像手段は、店舗の入口近傍に設けられ、該店舗内に入る人物の画像データを撮像し、

前記判定手段は、未会計のまま店舗を出た購入者が、再び来店したと判定する

ことを特徴とする請求項 1、2 又は 3 に記載の販売管理システム。

【請求項 5】

前記第 2 の撮像手段は、店舗の出口若しくは前記店舗内の所定区画の出口に設けられ、前記店舗又は前記所定区画から出る人物の画像データを撮像し、

前記判定手段は、購入者が未会計のまま店舗若しくは店舗内の所定区画を出ようとすると判定する

ことを特徴とする請求項 1、2 又は 3 に記載の販売管理システム。

【請求項 6】

前記判定手段により前記チェックアウト領域以外の所定箇所に未会計の購入者が存在すると判定された場合に、前記第 2 の撮像手段により撮像された人物の画像データを店員あるいは警備員が携行する携帯端末に対して送信する送信手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1～5 のいずれか一つに記載の販売管理システム。

【請求項 7】

購入される商品の登録処理を店員の操作によって行なう登録装置と、前記登録装置で登録された商品の会計処理を購入者の操作によって行なう会計装置とを用いて商品の販売を管理する販売管理装置であって、

前記登録処理によって登録された情報と、前記登録処理を依頼した購入者を撮像した第 1 の画像データとを関連付けて管理する管理手段と、

前記登録装置及び前記会計装置が設置されるチェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所を通過する人物を撮像した第 2 の画像データ並びに前記管理手段で管理される前記第 1 の画像データに基づいて、前記チェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所に未会計の購入者が存在するか否かを判定する判定手段と

を備えたことを特徴とする販売管理装置。

【請求項 8】

購入される商品の登録処理を店員の操作によって行なう登録装置と、前記登録装置で登録された商品の会計処理を購入者の操作によって行なう会計装置とを用いて商品の販売を管理する販売管理方法であって、

前記登録処理を依頼した購入者を撮像する第 1 の撮像工程と、

前記登録処理によって登録された情報と、前記第 1 の撮像工程によって撮像された第 1 の画像データとを関連付けて管理する管理工程と、

前記登録装置及び前記会計装置が設置されるチェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所を通過する人物を撮像する第 2 の撮像工程と、

前記第 2 の撮像工程により撮像された第 2 の画像データ及び前記管理工程により管理される前記第 1 の画像データに基づいて、前記チェックアウト領域の出口近傍、或いは前記チェックアウト領域以外の所定箇所に未会計の購入者が存在するか否かを判定する判定工程と

を含むことを特徴とする販売管理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明は、上記発明において、前記第 2 の撮像手段は、店舗の入口近傍に設けられ、該店舗内に入る人物の画像データを撮像し、前記判定手段は、未会計のまま店舗を出た購入者が、再び来店したと判定することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明は、上記発明において、前記第2の撮像手段は、店舗の出口若しくは前記店舗内の所定区画の出口に設けられ、前記店舗又は前記所定区画から出る人物の画像データを撮像し、前記判定手段は、購入者が未会計のまま店舗若しくは店舗内の所定区画を出ようとしていると判定することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明は、上記発明において、前記判定手段により前記チェックアウト領域以外の所定箇所に未会計の購入者が存在すると判定された場合に、前記第2の撮像手段により撮像された人物の画像データを店員あるいは警備員が携行する携帯端末に対して送信する送信手段をさらに備えたことを特徴とする。